

軽量戦闘車両システム

～システム設計の概要について～

○姫路 裕二、玉置 亮太郎、勝山 好嗣、森下 政浩
(防衛省技術研究本部陸上装備研究所)

特徴

軽量コンパクトでありながら、火力、防御力、機動力を有する軽量戦闘車両システムの成立性に関するフィージビリティスタディ

概要

多様な事態に対応するため、軽量コンパクトでありながら火力、防護力、機動力を有する多機能な戦闘車両システムが有用と考えられる。

本研究では、爆発物等の脅威から乗員を防護する防護構造車体による乗員防護技術、走行安定性に適応した独立分散駆動型電気駆動システム技術、デュアルリコイルシステムを採用した火砲の低反動化技術及び機動性に優れた車両の小型・軽量化を実現するためのシステム設計を実施する。また、重要となる構成要素については、試作及び試験を実施して、その成果をシステム設計及びシミュレーションスタディに反映させることにより、それぞれの精緻化を図る計画である。

システム設計においては、軽量戦闘車両システムの各構成要素の試作に先行して、軽量戦闘車両システムを概定するとともに、各構成要素の機能・性能をパラメータとした戦闘車両システム全体の評価が可能なシミュレーションスタディに用いるフィージビリティモデルを作成した。

当日は、システム設計結果の概要、フィージビリティモデルの概要及び今後の研究予定について発表する。

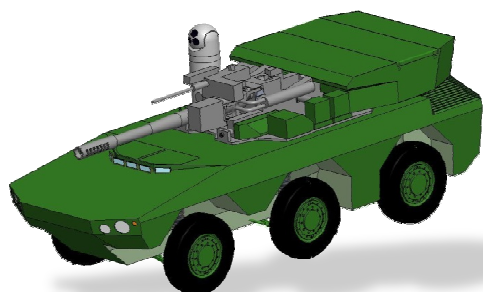


図1 システム構成例

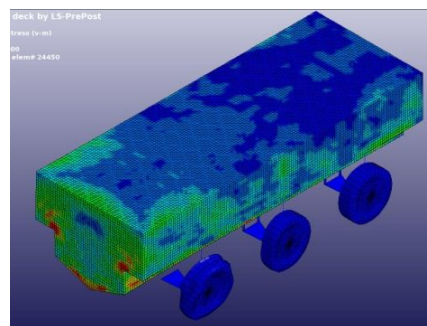


図2 フィージビリティモデルを用いた解析例